

# チゴモズ

*Lanius tigrinus* Drapiez

スズメ目モズ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧 I 類

国カテゴリー 絶滅危惧 I A類

## 選定理由

近年全国的に減少が著しい。県内での生息地は1箇所のみで、生息数もごく少ない。また石川県は日本での繁殖分布のおそらく西限にあたる。

## 形態

全長約19cm。頭部は青灰色、背、翼など上面は赤褐色。黒い過眼線があり、下面は白色。

## 国内分布

夏鳥として渡来し、本州の中部以北に局地的に分布する。平地から山地帯にかけての広葉樹林、アカマツ林、クロマツ林、雑木林、果樹園などに繁殖する。

## 県内分布

金沢市、内灘町の海岸クロマツ林で少数が繁殖していたが、現在確実な繁殖の情報はない。

## 生態

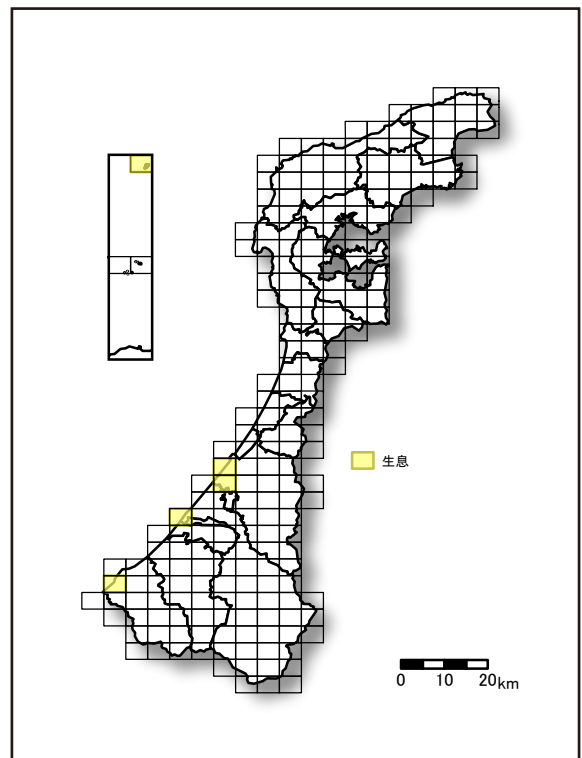
主食は昆虫。繁殖期は6～7月。抱卵期間、育雛期間ともに14～15日。

## 生息地の条件

餌の豊富なまばらな広葉樹林、マツ林。アカモズよりは密生した林を好む。

## 生存の危機

健民海浜公園では低木の伐採などがあげられるが、詳細はよくわかっていない。越冬地での環境悪化、乱獲などが懸念されている。(A, D)



県内の分布